

河野地区地域福祉活動計画

基本理念	基本計画	実施計画(事業)	年度計画					5年計画
			21	22	23	24	25	
ささね合う雄甲、雌甲の愛の里	地区社協の基盤整備	役員会の開催(年12回)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	毎月1回の開催を継続して実施する。
		理事会・総会の開催(年3回)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	定期的な開催(6・9・1月)を行い、地区社協活動のご理解をいただく。
		福祉だよりの発行	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	役員会で内容の検討を行い、より一層の内容充実を図るとともに、年2回(10・3月)の発行を継続して実施する。また、パソコンで原稿作成し継続して費用削減にも努める。
		活動資金の確保	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	住民の民様にご理解いただき、1戸500円の協力会費を継続してお願いし財源確保に努める。
		執行部体制の強化	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	役員会を中心に執行部体制のより一層の強化を図る。
		研修会の開催	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	サロン1日研修及びレクリエーション研修会の開催(年3回)など研修内容の充実を図り継続して実施する。
		福祉推進委員制度	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	福祉推進委員制度の充実を図るとともに、推進委員との連携を密にし、より一層の活動強化に努める。
		赤い羽根共同募金活動	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地域住民に共同募金活動の理解をいただくとともに、区長会、民生委員等と連携・協働し継続して実施する。
		地区社協の拠点整備	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	拠点確保に向け関係者と検討を行う。
		分会の活動強化(年1回)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	8地区別懇談会(意見交換会)を継続して実施しより一層の活動強化に努める。
	福祉教育とボランティア	小学校との福祉交流事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	高齢者への敬老作文(4・5・6年生)配布を継続して実施するとともに、内容の充実を図る。
		子ども見守り隊活動協力	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	高齢者クラブとの連携を密にし、支援体制の充実を図る。
		ボランティア団体の支援	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	ボランティア団体に対し、継続して助成を行う。
	在宅福祉・生きがい介護予防サービス	ふれあい・いきいきサロン事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	11サロンを一段と充実していくとともに、未実施地区での新規開設を目指す。
		地域福祉サービス事業(協力会員活動)	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	制度を使わず助け合い活動ができている。今後、次世代の人材育成等のきっかけ等も視野に入れ、地域ニーズに応じて制度の必要性等を検討する。
		独居高齢者訪問	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	継続して訪問を行う。民生委員が月1回訪問。(友愛訪問)
		給食サービス事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	女性団体連絡協議会と民生委員・福祉推進委員と連携し年3回(9・11・2月)継続して実施する。
		ミニデイコンペ	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	呼びかけを強化し、高齢者の多数参加を目指すとともに、内容の充実を図る。
		年賀福祉郵便	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	女性団体連絡協議会と民生委員の協力のもと高齢者宅に対して年賀状を継続して配布する。
		敬老記念品配布(小学生手紙添付)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	敬老記念品の配布を継続して実施する。(65歳以上の独居及び寝たきり高齢者対象)
	関係団体との協働	公民館事業との協力	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地区の歴史探訪等、公民館事業とのより一層の協力を図る。
		区長会・高齢クラブ・女性団体・民協との協働	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	より一層の連携・強化を図る。
		自主防災組織への参画	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	寝たきり高齢者、障害者を把握し災害時に備える。
		包括支援センターとの連携	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	より一層の連携を図るとともに、サロン研修時に情報交換等を行う。